

# 高麗川っ子

文責：学校運営協議会事務局

高麗川地区学校運営協議会  
事務局：高麗川小、高麗川中

令和5年3月1日発行

## 【第4回協議会報告】

令和5年1月27日（金）に今年度4回目の学校運営協議会を開催しました。今回の学校運営協議会では、前回確認した高麗川小中学校の学校評価項目に従って、12月に実施したアンケート調査の結果を報告しました。小中学校ともに、保護者の方々から概ね高い評価をいただきました。小学校は、10項目中、A+Bの評価で90%を超えるものが5項目ありました。中学校は、7項目ありました。1年間の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。次回の学校運営協議会では、委員の皆様からも意見・要望・評価をいただいたものをまとめ、来年度の学校運営に活かしていくための熟議を行う予定です。

## 【第3回日高市コミュニティ・スクール研修会】

令和5年2月8日（水）、日高市生涯学習センターにおいて日高市コミュニティ・スクール研修会が行われ、高麗川地区学校運営協議会・地域学校協働本部（ふるさと生き生きネットワーク）のこれまでの取組を発表しました。高麗川地区の学校運営協議会では、グループに分かれての協議・熟議を大切にしていることや目指す15歳像「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」に込めた願い、地域学校協働活動の立ち上げから具体的な取組等を発表させていただきました。当日、指導者としてお越しいただいたふじみ野市立大井小学校 校長 朝倉美由紀先生から高麗川地区の取組について、「循環性」と「継続性」という言葉で評価をいただきました。今後は、これまでの取組を焦点化していくとよとの助言もいただきました。朝倉先生は、文部科学省のCSマイスターとしても各地でご活躍されており、豊富な経験をもとに「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動のあり方」についてご講演をいただきました。先生のお話から「大きなイベントを行うのではなく、持続可能で目的に合った取り組みが重要である」「学校運営協議会、地域学校協働活動は、人の思いをつなげ、子どもの思いを大人が実現するための組織である」との言葉がとくに印象的でした。地域とともに子供たちの学びを支えていけるよう一層努めてまいります。

